

出前授業にLGBTQのコンテンツを導入 すべての子どもたちが自分らしく活躍できる社会を応援します



ファミリーマートでは、この度、子どもたちの教育支援の取り組みである出前授業に「LGBTQ」を導入いたします。

昨年度より、出前授業ではSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)をテーマにした授業を実施しており、学校からの要望も高くなっております。また、LGBTQは、昨今人々の関心や社会的要請が高まってきており、SDGsとも深いかわりがある分野です。

今回、出前授業への導入を通じて、LGBTQの理解促進と、すべての子どもたちが自分らしく活躍できる社会を応援いたします。併せて、社内においてもPRIDE MONTH※である6月に、1ヶ月に渡って理解促進活動を展開いたします。

LGBTQの主な授業内容(例)

- ・なぜ今LGBTQについて取り組むのか
- ・企業での取り組み事例
- ・LGBTQの基礎知識
(性の考え方、学校で気を付けたいことなど)



■導入の背景

2019年度より、様々な活動を通じてLGBTQに対する理解を深めるとともに、一人ひとりの多様性を受容する職場環境を整備しています。2020年度には、これまでの活動が評価され、LGBTQ等の性的マイノリティに関する取り組みの評価指標「PRIDE指標2020」において最高評価の「ゴールド」を受賞しました。

受賞企業として、2021年4月24日～5月5日に開催されたプライドウィークでは、看板商品である「ファミチキ」の袋を数量限定でレインボーカラーにデザインし、LGBTQの理解者・支援者(=ALLY)の輪を広げること、すべての人が自分らしく活躍できる社会を目指すことへの表明として、社会に対しても理解促進を行ってまいりました。

今回、子どもたちの教育支援の取り組みである出前授業にLGBTQを導入することで、すべての子どもが自分らしく活躍できる学校づくりに貢献いたします。

※PRIDE MONTH: 毎年6月に世界各地で、性の多様性・LGBTQの権利やプライド(誇り)を祝うイベントが行われています



出前授業へのお問い合わせは下記よりお願いいたします

<https://www.family.co.jp/sustainability/children/education.html>

ファミリーマートは、今年創立40周年を迎えます。

これからも「あなたと、コンビニに、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客様一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。